

[127]語文研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/3054018>

出版情報：語文研究. 127, 2019-06-25. 九州大学国語国文学会
バージョン：
権利関係：

語文研究

第百二十七号

令和元年六月

上代における「カムガカリ」の語義 ——『日本書紀』の「顕神明之憑談」を手がかりとして—— 藤崎 祐二	1
『在明の別』卷二本文校訂・読解考 辛島 正雄	15
振鷲亭と為永春水 ——『擁書楼日記』の記述を中心に—— 大牟田 拓海	30
乙一「陽だまりの詩」論 ——アンドロイドが人間になる状況について—— 河内 重雄	48
会員著書紹介	64
学会彙報	65
